

後援会だより

「子どもの母校は我が母校」
「後援会だより」は後援会が保護者の皆さまと作るページです。

2021年を迎えるに当たって



後援会会長
清水 伸行 (智洗／情報科学部)

本年度も後援会活動に多大なるご支援、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

2020年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、10月までの後援会活動を中止いたしました。これにより後援会会員の皆さまに多大なご迷惑とご心配をお掛けいたしました。

緊急事態宣言が発令され、大学は全学部で対面授業を取りやめ、オンライン授業で対応をしました。その後、少しずつではありますが、対面授業が再開されています。

大学では、「新型コロナウイルス感染症に対する行動方針」を作成し、行動制限レベルを0～5の6段階に分け、キャンパスの入構や教育活動、課外活動などの指針を示し、学内の感染拡大防止に努めています。さらに、困窮する学生を支援するため、「新型コロナウイルス

イルス緊急対策奨学金」を立ち上げるなど、早急な対応を行っています。

後援会も大学に協力し、学生支援に努めています。また、近年頻発している自然災害で被災された学生・ご家族に対しても大学と共に支援を続けていく所存です。この支援は、今年度だけの一過性のもではなく、次年度以降も続けていきます。ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

このような状況の中、法政大学体育会の活動も次第に再開され、その活躍は学生たちをはじめ、私たち保護者にも力と笑顔を与えてくれています。8月10日(月・祝)から開催された東京六大学野球春季リーグ戦では野球部が3季ぶり46回目の優勝を飾り、10月17日(土)に陸上自衛隊立川駐屯地の周回コースで開催された第97回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会では、陸上

競技部が終盤の見事な追い上げで8位となり、本戦出場を決めました。

2021年1月2日(土)、3日(日)に開催される本戦では、皆さまご存じのように沿道応援が自粛となりました。ぜひテレビの前から選手たちへの熱い声援をよろしくお願いいたします。

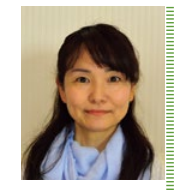
2020年の法政大学後援会は、設立当初の理念を再確認する年になったと思います。学生が大学生活を安心して送れるよう、これからもサポートを行ってまいりますので、引き続き、後援会活動へのご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

後援会ウェブサイト 会員限定特設ページ開設中
2020年度の父母懇談会開催中止に伴う代替企画として、会員(保証人)向けに大学情報などを掲載しています

<https://www.hosei-koenkai.org/members>

会員限定特設ページ
(要ログイン)

支部長会議報告



後援会副会長
磯崎 恵美子 (夙／経営学部)

皆さまには、平素より後援会活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今回の支部長会議は、11月14日(土)に市ヶ谷キャンパス外濠校舎薩埵ホールにて、オンライン参加と来場による初めてのハイブリッド形式の開催となりました。

支部長会議は、田中優子総長のご挨拶



撈で始まり、「秋学期に入り、実習科目を中心に一部対面授業を再開した。しかしながら、多くの科目をオンライン形態で行っており、学生アンケートで指摘のあったオンライン授業の質の改善を目下の課題とし、取り組みを進めている」という内容を中心にお話しいただきました。続いて、清水伸行会長より「学生の元気な活動を保つために、これからも後援会は学生を支援するための活動をしていく」と挨拶がありました。その後、来場者とオンライン参加者の自己紹介がありました。

会議ではまず、2020年度臨時総会表決結果の報告と決議を行いました。続いて、より良い学生支援につなげるため、議案1「支部活動補助経費の組み換えに関する提案」について審議をし、承認されました。

休憩を挟んで、議案2「コロナ禍における支部活動(情報交換)」を行いました。オンライン参加者を2グループ、来場者を3グループ、今年度に周



年を迎えた支部を1グループとし、50分程度情報交換を行いました。グループに分けたことで、支部同士の活発な情報・意見交換、スムーズな交流が図れました。支部活動の上で苦労していること(役員の選出など)や工夫していること(イベント活動など)、オンライン会議の活用状況、わが子の様子などさまざまなことを共有することがで

きました。そしてあらためて、「コミュニケーションが大切」「(コロナ禍で大変ですが)知恵を出し合って乗り越えていこう」と一致団結しました。

また、今年度周年を迎えた支部での記念事業は実施が見送りとなりましたが、これらについても、来年度はコロナが収束し、安心して行えることを願っています。

今回は、初めてのハイブリッド形式での開催となり、各支部の役員の皆さまにとっては戸惑いも大きかったのではないかと思います。新たな試みにご協力くださいました各支部役員の皆さまに感謝申し上げます。

これからも後援会では、大学に協力し、学生が安心して学校生活を送れるよう、支援を続けていく所存です。末筆ではありますが、支部長会議の開催において、田中総長をはじめ多くの大学職員の皆さまにご協力いただき、この場をお借りして御礼申し上げます。

2020年度法政大学後援会臨時総会電子表決結果のご報告

全ての議案において、行使された議決権の賛成が半数を上回り、11月14日(土)付けにて可決・承認されましたことをご報告いたします。

※電子表決が行われない場合は、議長に一任として取り扱い

【議案】

- ・第1号議案「2020年度事業計画案」
- ・第2号議案「2020年度予算修正案」
- ・第3号議案「2020年度後援会本部役員候補者案(補充)」

(臨時総会の資料は後援会ウェブサイトに掲載しています)

2020年度収支予算 (2020年4月1日～2021年3月31日)

【収入の部】

(単位: 円)

科目 (款)	2020年度予算額
1.一般収入	229,658,000
2.雑収入	1,347,000
3.積立金・引当資産からの繰入	105,000,000
4.預り金収入	0
当年度収入合計 (A)	336,005,000
前年度繰越金	79,582,000
収入合計 (B)	415,587,000

【支出の部】

(単位: 円)

科目 (款)	2020年度予算額
1.自然災害等被災(含む、コロナ困窮)学生のための学生支援費	100,000,000
2.学生支援費	98,693,000
3.会員情報費	29,899,000
4.会員行事費	6,836,000
5.役員活動費	10,748,000
6.企画運営費	22,615,000
7.人件費	11,997,000
8.学生支援積立金	110,000,000
9.後援会積立金	0
10.引当資産	1,000,000
11.未払金支払	33,000
12.前払金	0
13.予備費	5,000,000
14.期末未払金	0
15.前期末前払金支払	0
16.預り金支払	0
当年度支出合計 (C)	396,821,000
当年度収支差額 (A) - (C)	△ 60,816,000
次年度繰越金 (B) - (C)	18,766,000
支出合計 (D)	415,587,000

2020年度予算の主なポイント (2020年度暫定予算からの変更点)

1. コロナ禍の影響により、中止、または例年の形態で実施できなかった次の事業に関する予算4千万円を凍結する。予算凍結分を全額「自然災害等被災(含む、コロナ困窮)学生のための学生支援費」(以下、「コロナ困窮等学生支援費」)に充当する。

【凍結する事業予算】

- (1) 支部、及び首都圏父母懇談会に係る予算
- (2) 支部新入生父母の集いに係る予算の一部
- (3) 2020年5月支部長会議に係る予算 等

2. さらに、学生支援積立金4千万円を取り崩し、当初予算2千万円と予算凍結分を合わせた総額1億円を「コロナ困窮等学生支援費」に予算計上する。

なお、本「コロナ困窮等学生支援費」予算より、大学が実施する「新型コロナウイルス感染症禍に伴う家計急変奨学金事業」等への寄付(41,350,000円)を予定。また、予算残額については、今後の学生支援の必要性に応じ機動的に予算執行する。

法政大学後援会事務局

〒102-0073

東京都千代田区九段北3-2-3 法政大学九段校舎4F

TEL : 03-3264-9350

FAX : 03-3264-9367

E-mail : koenkai@hosei.ac.jp

後援会ウェブサイト
<https://www.hosei-koenkai.org/>



2020年 写真で振り返る後援会



- 1 1月2日 箱根駅伝応援
- 2 1月11日 オール法政賀詞交歓会
- 3 1月19日 軽井沢スキーバス転落事故 慰霊・献花(長野県支部)
- 4 7月5日 支部役員会議(福井県支部)
- 5 5月29日 市ヶ谷キャンパス (ポアソナード・タワー) 近くをコロナ対応従事者へエール飛行するブルーインパルス (後援会事務局のある九段校舎から)
- 6 9月19日 首都圏本部運営会議
- 7 10月24日 本部新役員予定者説明会
- 8 11月14日 支部長会議